3. 消防財政

1. 市町村の消防費

(1)消防費の決算状況

消防費の決算状況は、下表のとおりである。

市町村普通会計及び消防費の決算状況

(単位:億円、%)

項目		24 年度	23 年度	増減額	増減率
普通会計歳出総額(a)	一部事務組合	20, 407	19, 966	441	2. 2
消防費歳出総額(b)	を含む	1, 107	999	108	10.8
(b) / (a)%	た 古 む	5. 4	5. 0		
普通会計歳出総額(c)	一部事務組合・を除く	20, 097	19, 646	451	2. 3
消防費歳出総額(d)		907	831	76	9. 1
(d) / (c)%		4. 5	4. 2		

また、消防費の市町村普通会計歳出総額に占める比率を市町村別にみると、白子町・香取市・酒々井町・いすみ市(7.5%)が最も高く、次いで栄町・勝浦市(7.1%)、 佐倉市(6.8%)の順となっている。

(2) 1世帯及び住民1人当たりに支出した消防費

市町村における平成24年度消防費の1世帯当たり及び住民1人当たりの県平均額は 下表のとおりである。

市町村別に見ると、住民 1 人当たりの消防費は、香取市 (33,063 円) が最も高く、次いでいすみ市 (31,706 円)、御宿町 (28,981 円) の順となっている。

また、1世帯当たりの消防費は、香取市(97,745円)が最も高く、次いでいすみ市(86,200円)、芝山町(81,639円)の順となっている。

1世帯当たり、住民1人当たりに支出した消防費の推移

(単位:円)

項目 / 年度		20	21	22	23	24
1世帯あたり	組合含む	43, 428	42, 430	41, 740	39, 586	43, 640
住民1人あたり		17, 728	17, 031	16, 906	16, 078	17, 871
1世帯あたり	組 一 合 除 事	36, 307	35, 338	35, 079	32, 905	35, 748
住民1人あたり	合 部 よく 務	14, 403	14, 185	14, 208	13, 364	14, 639

(3)消防費の性質別内訳

消防費の性質別内訳は、次のグラフのとおりであるが、消防費のうち人件費の占める割合が高く、全体に占める割合は59%である。

平成24年度市町村別消防費性質別歳出決算額の割合(一部事務組合を含む)

単位:百万円

